

市営バスと乗用車との接触事故について

本日6月4日（火）午前8時17分頃、横浜市交通局の路線バスと乗用車との接触事故が発生しました。これにより、バスの乗客と乗用車の運転手計7名が負傷し、救急搬送されましたが、いずれも軽傷です。

お怪我をされた方及び市営バスをご利用のお客様には、大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

1 発生日時

令和元年6月4日（火） 午前8時17分頃

2 発生場所

横浜市鶴見区大黒ふ頭15番地先（国道357号線）

3 運行系統

109系統 横浜駅前7時53分発 大黒海づり公園行き
（停留所箇所：11か所 運行距離：13.71km）

4 事故の概要

当局バスが片側一車線道路を進行中、前方左側道が合流して二車線となる地点において、合流してきた乗用車が転回しようと第二通行帯（右車線）に進入してバスと接触し、そのはずみでバスが中央分離帯に衝突しました。

5 負傷者の状況

バスが中央分離帯に衝突した際の衝撃で、車内にご乗車のお客様（37名）のうち6名（男性4名、女性2名）が負傷され、また、乗用車の運転手1名（男性）も負傷されたため、乗務員が直ちに救急要請を行い、救急車によって病院に搬送されました。いずれも軽傷です。

お問合せ先		
交通局 運輸課長	廣野 克則	Tel 045-326-3863